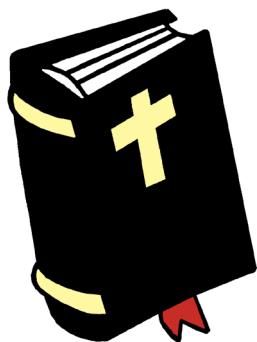


## せいしょじだい まち 聖書時代の町 ドタンのまち



エルサレムの北にある町ドタンが最初に聖書に出てくる場面は、ヨセフの物語です。ドタンは、ヤコブの息子達が羊の群れを移動させた町です。

ヨセフの兄達は、父ヤコブがヨセフを非常にえこひいきするので、それをねたんでいました。まだ十代だったヨセフは、羊の世話をしている兄達の様子を見に行くようにと、父ヤコブに送り出されます。それを機に、兄達はヨセフを、ちょうど通りかかったエジプトへ向かうイシマエル人の奴隷商人に売ってしまいます。<sup>1</sup>

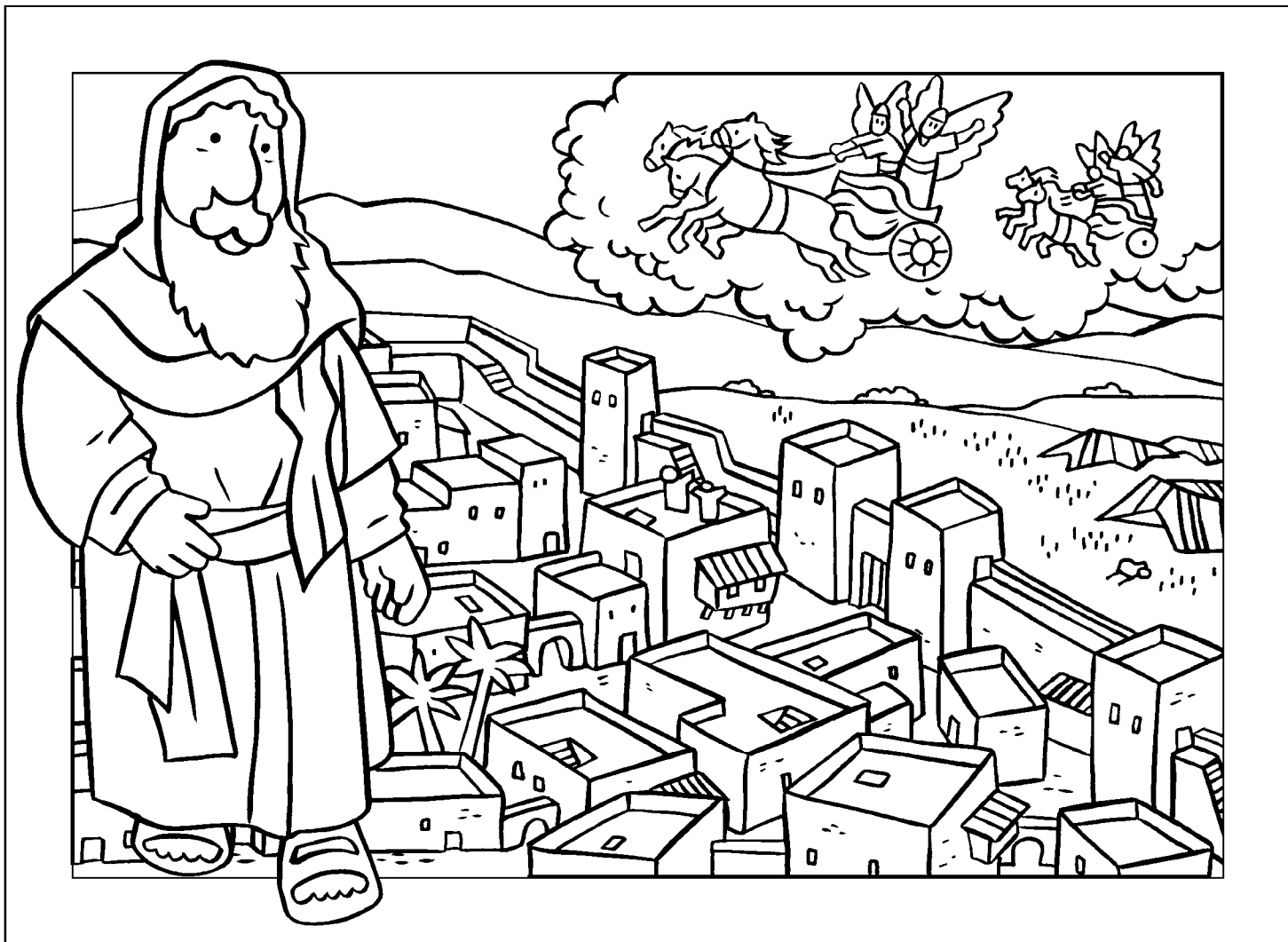
ダタンの町が次に聖書で出てくる場面は、列王記下の預言者エリシャの物語です。そこでエリシャと彼の召使は、火の馬と火の戦車が、町を包囲している敵から彼らを守ってくれている幻を見ました。

現在テル・ドタンとして知られている丘は、聖書時代のドタンがあった場所であると考えられています。

### きゃくちゅう 脚注

<sup>1</sup> 創世記 37:3-4, 12-36

<sup>2</sup> 列王記下 6:8-23



## せいしょじだい まち 聖書時代の町 ドタンのまち



エルサレムの北にある町ドタンが最初に聖書に出てくる場面は、ヨセフの物語です。ドタンは、ヤコブの息子達が羊の群れを移動させた町です。

ヨセフの兄達は、父ヤコブがヨセフを非常にえこひいきするので、それをねたんでいました。まだ十代だったヨセフは、羊の世話をしている兄達の様子を見に行くようにと、父ヤコブに送り出されます。それを機に、兄達はヨセフを、ちょうど通りかかったエジプトへ向かうイシマエル人の奴隷商人に売ってしまいます。<sup>1</sup>

ドタンの町が次に聖書で出てくる場面は、列王記下の預言者エリシャの物語です。そこでエリシャと彼の召使は、火の馬と火の戦車が、町を包囲している敵から彼らを守ってくれている幻を見ました。

現在テル・ドタンとして知られている丘は、聖書時代のドタンがあった場所であると考えられています。

### きゃくちゅう 脚注

<sup>1</sup> 創世記 37:3-4, 12-36

<sup>2</sup> 列王記下 6:8-23